



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご覧ください。

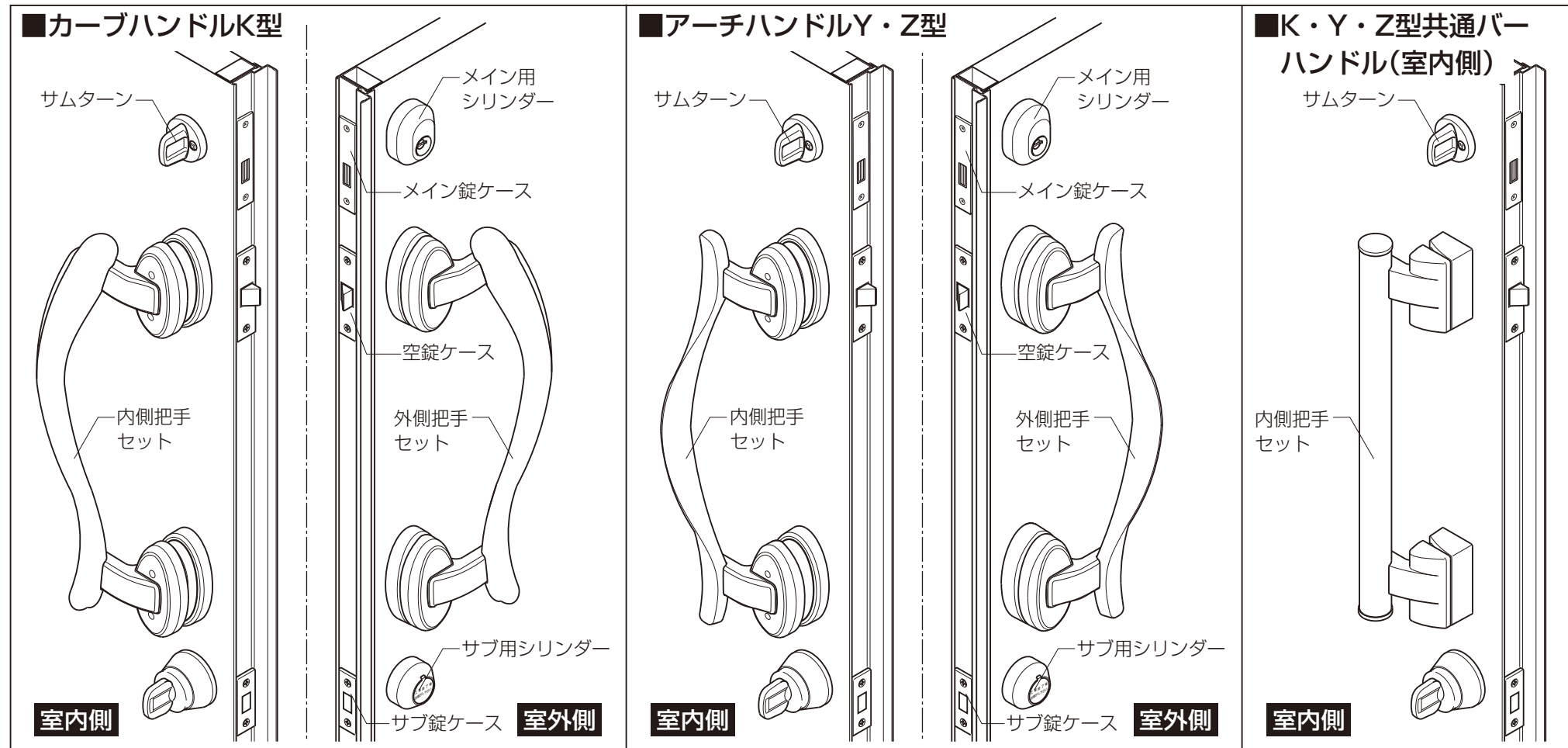
■把手セット

名称	入数	詳細
外側把手セット	1 個	-
内側把手セット	1 個	皿小ねじM5×38 / 4本(室内アーカイブ・アーチハンドル用) 皿小ねじM5×30 / 4本(室内バーハンドル用)
錠ケースセット	1セット	メイン錠ケース / 1個、サブ錠ケース / 1個 空錠ケース / 1個 皿小ねじM4×16 / 6本(断熱ドア用) 皿タッピンねじM4×12 / 6本(非断熱ドア用) 皿タッピンねじM4×20 / 6本(ネオクラッド用)
シリンダーセット	1セット	シリンダーユニット(メイン・サブ) / 各1個 サムターン / トラス小ねじM5×45 / 2本 内側台座カバー / 2個(室内バーハンドル用) 内側台座キャップ / 4個(室内カーブ・アーチハンドル用)
セキュリティサムターンセット	1セット	セキュリティサムターンユニット / 1個 サムターンキー / 2本 サムターン座 / 1個 皿小ねじM5×70 / 2本
鍵セット	1セット	オーナーキー / 1本、子鍵 / 4本 工事用キー(コンストラクションキー) / 3本
取付け説明書	1 枚	-
お施主さま用取扱い説明書	1 冊	袋入り

■固定把手セット

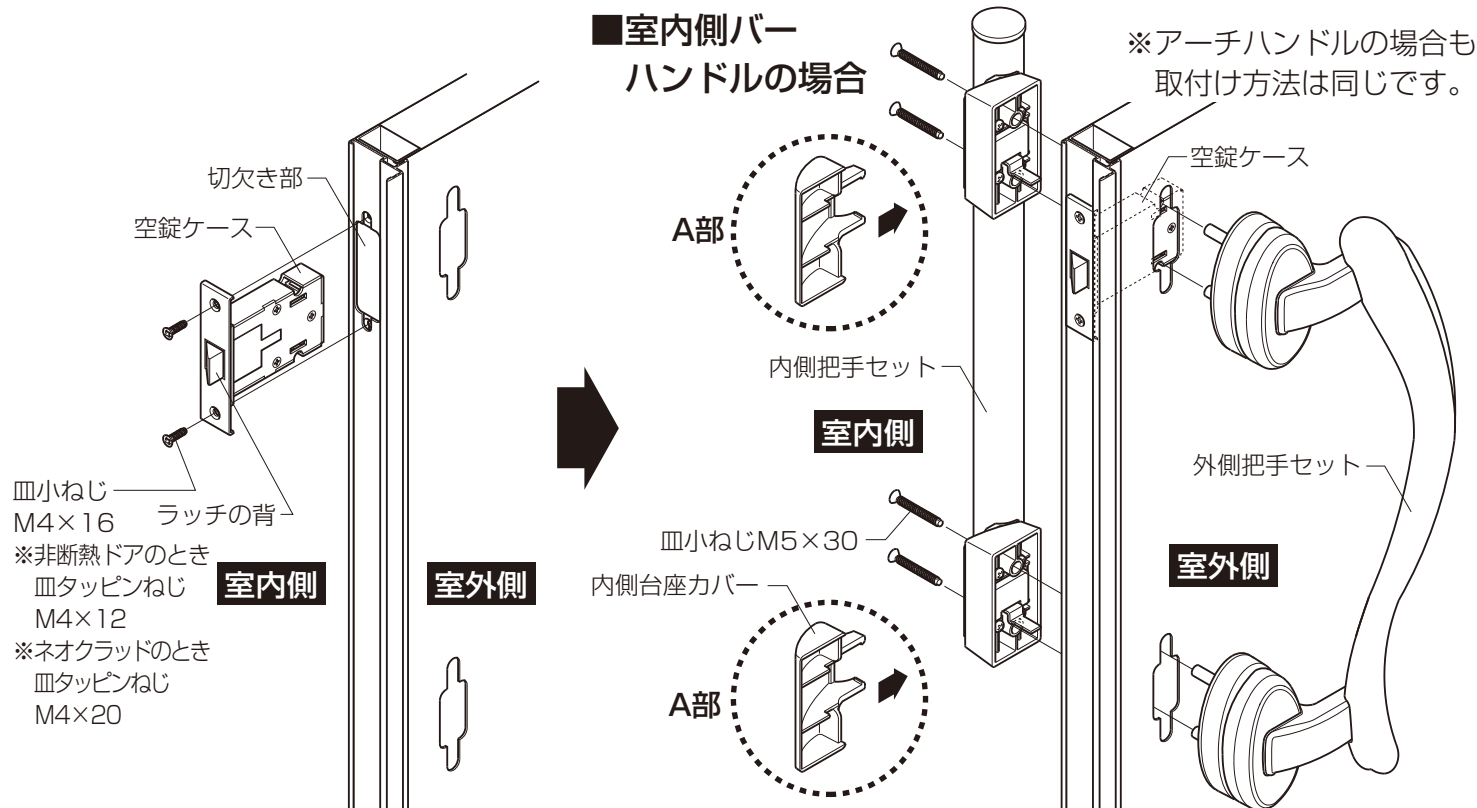
名称	入数	詳細
外側把手セット	1 個	-
内側把手セット	1 個	皿小ねじM5×38 / 4本(室内カーブ・アーチハンドル用) 皿小ねじM5×30 / 4本(室内バーハンドル用)
内側台座カバー	2 個	室内バーハンドル用
内側台座キャップ	4 個	室内カーブ・アーチハンドル用

■取付け順序



■把手の取付け

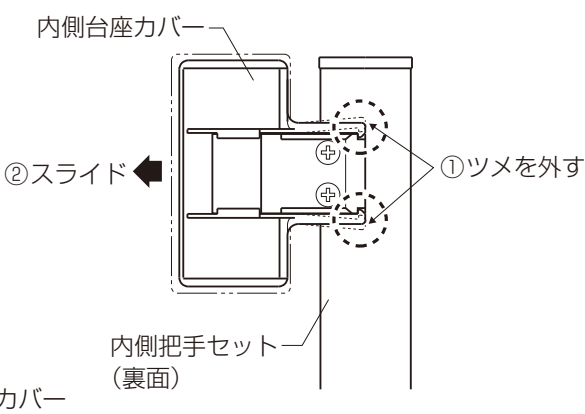
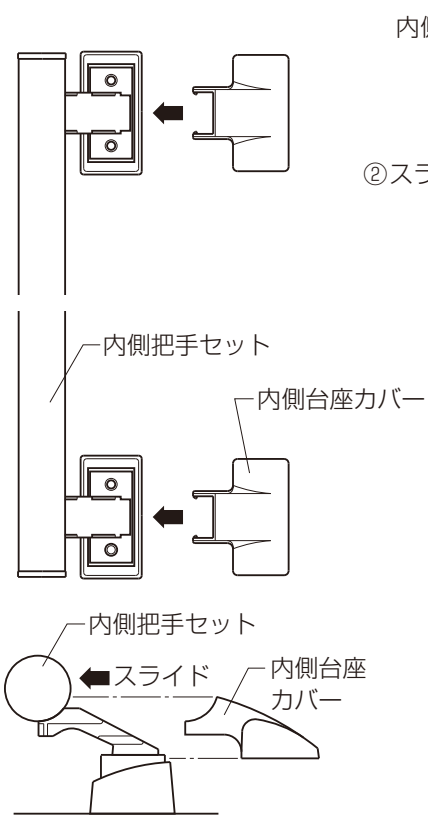
- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで框に空錠ケースを取付けます。
 - ②外側把手セットを室外側から差込みます。
 - ③内側把手セットを皿小ねじで固定します。
 - ④室内側バーハンドルの場合、内側台座カバーを内側把手セットに取付けます。室内側カーブハンドル・アーチハンドルの場合、内側台座キャップを内側台座のねじ穴に取付けます。
- ※両開きタイプの子扉には、上記②・③・④の手順で固定把手セットを取付けます。



A部詳細図

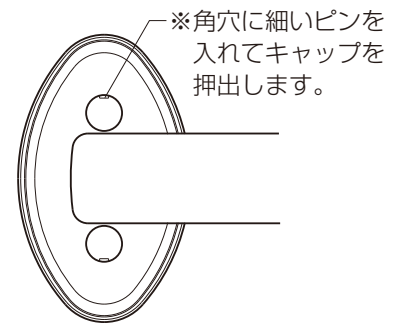
■内側台座カバーの取付け方

■内側台座カバーの外し方

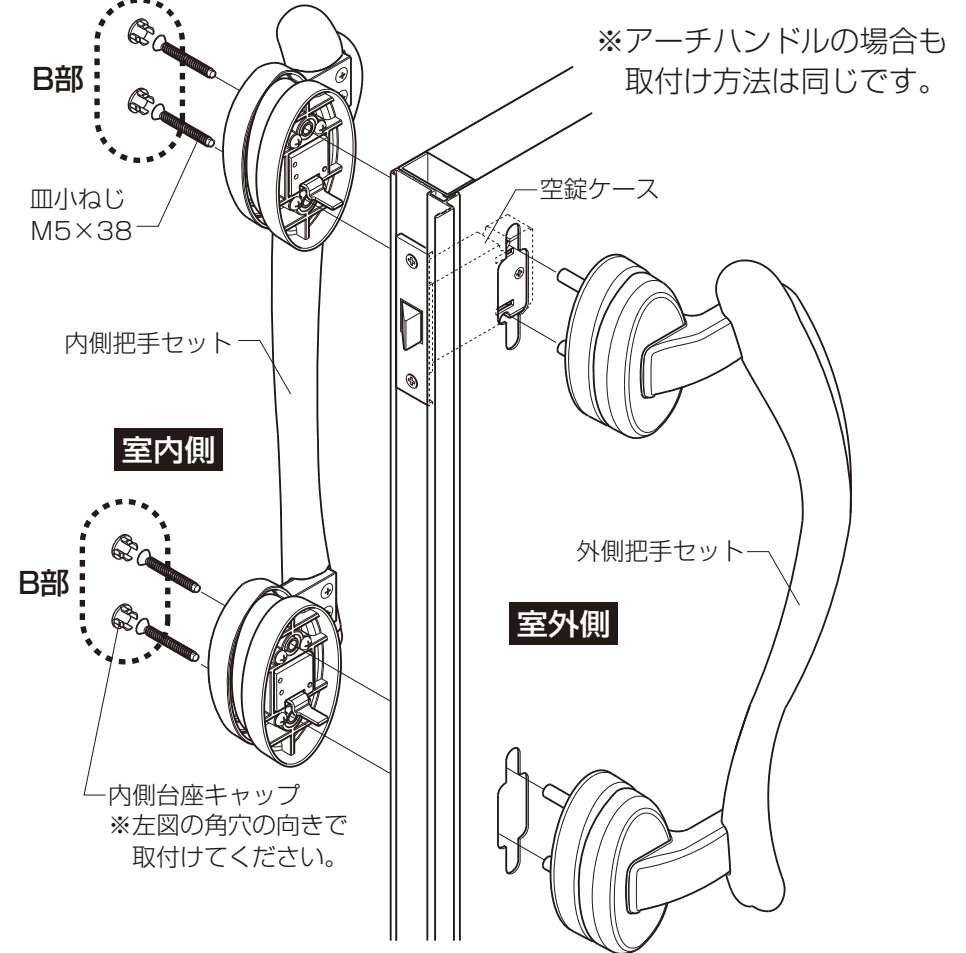


B部詳細図

■内側台座キャップの外し方



■室内側カーブハンドル・アーチハンドルの場合



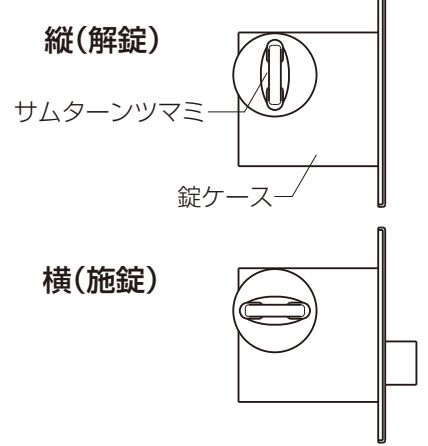
※アーチハンドルの場合も取付け方法は同じです。

■メイン錠ケースおよびサブ錠ケースの取付け

- ①皿小ねじでメイン錠ケースを取付けます。
 - ②皿小ねじでサブ錠ケースを取付けます。
 - ③メイン用シリンダー (大きい方)を下記の向きに合わせてください。
 - ④メイン用シリンダーの出っ張り(4箇所)を、メイン錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
 - ⑤サムターンをトラス小ねじでメイン用シリンダーに取付けます。
 - ⑥サブ用シリンダー (小さい方)の上側シールを上に向けます。
 - ⑦サブ用シリンダーの出っ張り(4箇所)を、サブ錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
 - ⑧セキュリティサムターンを皿小ねじでサブ用シリンダーに取付けます。
 - ⑨サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンユニットのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
 - ⑩ボタンを上を押しながら、サムターンキーを差込みます。
(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)
- ※メイン錠ケース・サブ錠ケースは、下記の向きに合わせて取付けてください。

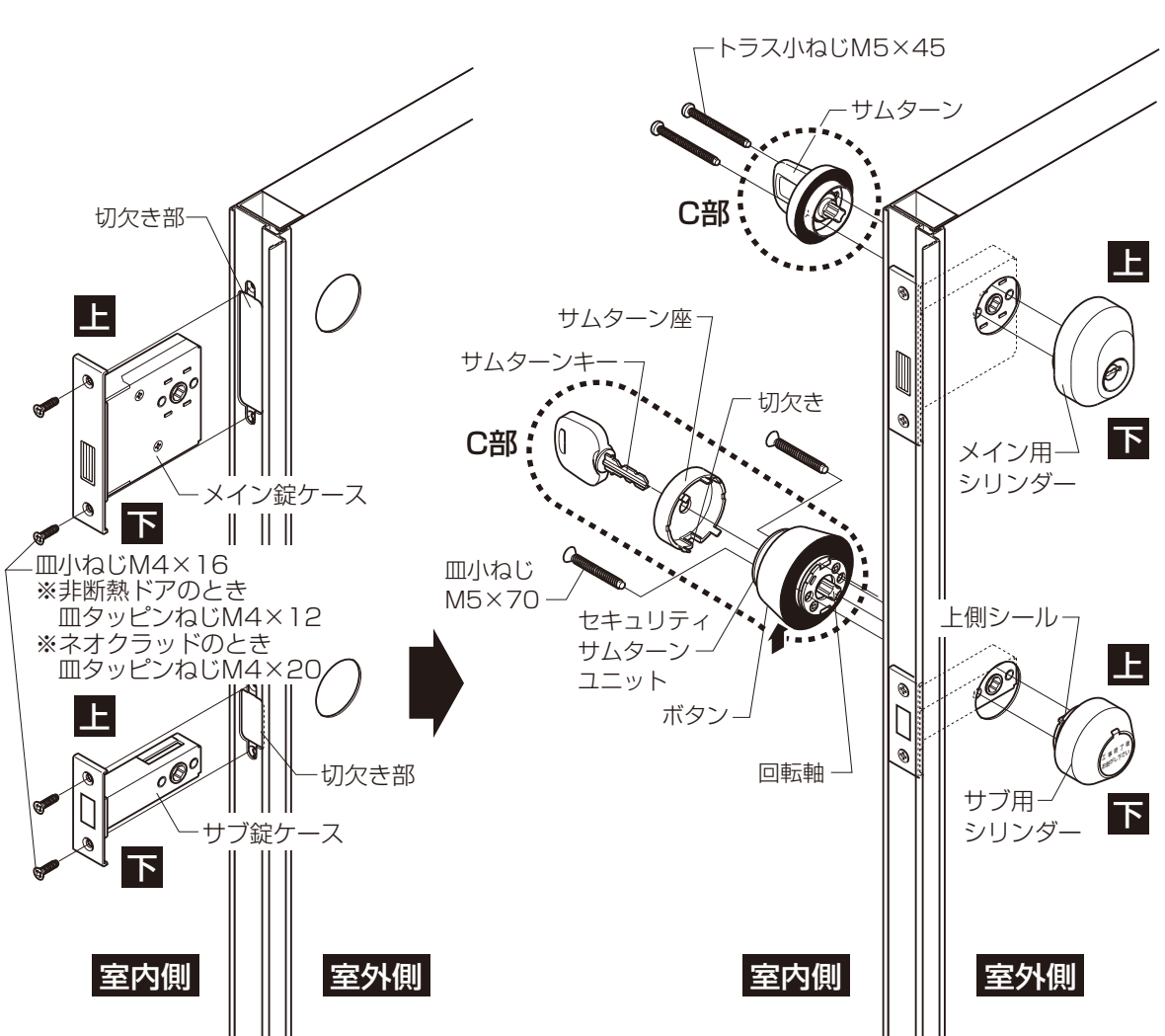
■サムターンツマミの操作 (C部詳細図)

※サムターンツマミは縦にして取付けてください。



■コンストラクション装置について

- メインロックには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後施主さま専用のキーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はコンストラクションキーでは開閉できなくなります。
- サブロックには、コンストラクション装置が組込まれていないため、封印シールが張ってあります。施工後、シールをはがし作動を確認した後、施主さまにお引渡しください。



お願い

※同梱の注意ラベルを、サムターン座の下に張ってください。

